

第 22 回全員協議会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 8 年 4 月 9 日 (木曜)		午後 1 時 3 0 分 開会	
	休 憩			
				午後 2 時 0 4 分 閉会
会議場所	役場 3 階委員会室			
出席議員 氏 名	議 長	梶澤 幸治	議 員	立川 美穂
	副議長	鈴木 健充	議 員	渡辺洋一郎
	議 員	西尾 一則	議 員	堀切 忠
	議 員	常通 直人	議 員	小笠原 等
	議 員	中村 和宏	議 員	木村 淳彦
欠席議員 氏 名	議 員	早苗 豊	議 員	伊藤 稔
	議 員	正村紀美子	議 員	中田智恵子
説明等に 出席した 者の氏名	議 員	橋本 和仁	議 員	菊池 秀明
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	竹川 恭史
			総務係主査	大石真澄

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

議長が開会を告げ、正村紀美子議員、橋本和仁議員、中田智恵子議員及び菊池秀明議員の欠席を報告し、事務局の日程説明後協議する。

2 議 件

(1) 協議事項

ア 令和 7 年度議会活性化計画主要事業評価案について

資料 1

イ 令和 8 年度議員研修案（5 月開催）について

資料 2

ウ 「議員の学校」開催要領案について

資料 3

3 その他

2 議 件

(1) 協議事項

ア 令和 7 年度議会活性化計画主要事業評価案について

資料 1

・渡辺議員：今年度の活性化計画主要事業について、議会運営委員会としての評価案を説明する。最初に 2 ページを御覧いただきたい。資料を説明する（「活性化 5 事項」の「項目」「区分」「内容」「達成時期」）。次に施策ごとに説明する（「1」～「5」の施策ごとに「政策目標」「今年度の取組み」「達成状況等のポイント」「達成評価」「進行管理」）。最後に 1 ページの「主要 3 項目」を説明する（「1」～「3」の評価案の読み上げ）。以上、今年度の活性化計画主要事業の評価案について、御協議いただきたい。

- ・議長：質疑を行う。「1」～「5」の活性化策ごとに質疑を行い、最後に主要3項目全体として質疑を行う。最初に「1：広報広聴の機能拡充」について、意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：説明のとおり、共通認識とすることに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：決定する。次に「2：持続可能な議会にするための環境整備（「政務活動費」「報酬・定数）」について、意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：説明のとおり、共通認識とすることに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：決定する。次に「3：多様な議員のなり手実現に向けての環境整備」について、意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：説明のとおり、共通認識とすることに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：決定する。次に「4：政策サイクルの再起動」について、意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：説明のとおり、共通認識とすることに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：決定する。次に「5：議会DXの推進」について、意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：説明のとおり、共通認識とすることに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：決定する。最後に最初のページにお戻りいただき「主要3項目」について、意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：説明のとおり、共通認識とすることに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：決定する。以上で、協議事項「ア」を終了する。

イ 令和8年度議員研修案（5月開催）について 資料2

- ・渡辺議員：今件については、昨年12月22日開催の第15回全員協議会において、「2：令和8年度研修計画」の「(1) 専門研修」及び「(2) 一般研修」の概要の共通認識を図ったところである。その後、講師等との調整を経て具体事項を整理してきたことから、議会運営委員会の案を協議したい。初めに「(1)の専門研修」について説明する。①に記載のとおり「議会活動における生成AIの活用」をテーマに、5月28日の日程で講師は一般社団法人Maniken研究員の山内健輔氏である。2ページを御覧いただきたい。研修企画の概要を説明する（「日程」「場所」「主催」「講

師」「対象」「予算額」「背景」「目的」「プログラム構成」。1ページにお戻りいただき、次に「(2)の一般研修」について説明する。当初は予定になかった研修として、①に記載の「①：栗山町議会基本条例制定20周年記念事業」を新年度の研修に追加することをお諮りしたい。正式案内文書は、先方の準備の都合もあり、まだ受理していないが、3月下旬に口頭で案内をいただいたものである。具体的な日程は、5月17日(日曜)の午後1時30分から5時の予定。基調講演とパネルディスカッションの2部構成で、登壇者には本町議会サポーターの江藤俊昭氏、中尾修氏をはじめ、廣瀬克哉氏(法政大学教授)などとお聞きしている。本町議会のほか、空知振興局管内の自治体議会や道内の先駆的な活動を実践されている議会への案内もされるようである。本町議会としては当初の研修計画では予定していなかった事業であることから、出席するには予算措置が必要であり、具体的には5月1日開催の臨時会議で補正予算の提案を予定したい。なお、4ページ以降は研修要綱を添付したので申し添える。

- ・議 長：最初に「(1) 専門研修」について、質疑・意見はないか？
- ・常通議員：「実践編」は、現在各議員に貸与されているタブレットを活用するのか？
- ・渡辺議員：お見込みのとおりである。なお、研修前の事前準備として、アカウント設定などの作業は発生することになるので、別途各議員に案内を送る。
- ・常通議員：研修後のアカウントについて、有料もしくは無料のものを活用するなど、具体的な見込みはあるのか？
- ・渡辺議員：研修に使用するのは無料のものだが、研修後については、それぞれ各議員によって選択することになろうかと想定している。
- ・議 長：他にないか？
(意見・質疑なし)
- ・議 長：次に「(2) 一般研修」について、意見・質疑はないか？
- ・早苗議員：「栗山町議会基本条例制定20周年記念事業研修」を新年度の研修メニューに追加するそもそもの理由は何か？
- ・渡辺議員：活性化計画の主要3項目の一つにも「議会基本条例の点検と検証」を掲げており、これに関連する取組として研修に位置付けようとしたものである。
- ・議 長：他にないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・議 長：説明のとおり、共通認識とすることに異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：決定する。以上で、協議事項「イ」を終了する。

ウ 「議員の学校」開催要領案について 資料3

- ・渡辺議員：資料説明(「資料3-1」～「3-4」)。
- ・議 長：質疑・意見はないか？
- ・早苗議員：全日程を全議員が参加する理由とは？
- ・渡辺議員：参加者より議員の数が多いことにより、参加される方にとって圧迫感を与える危惧もあるのではないかという意見は議会運営委員会では出されたところで

ある。しかしながら、「開校式」と「閉校式」は事業の区切りの場面であり、全議員出席としたいと考えたところである。また、その他の時間（2時間目～5時間目）については、参加者の希望により午後3時からと午後6時からの2班に分かれるため、現時点では議員の2班体制も検討の余地は残しているところである。

- ・早苗議員：事業の趣旨を鑑みたときに、全議員出席の必要性については危惧するところである。
- ・渡辺議員：先進事例として、栗山町議会の状況を確認したことを踏まえて、全議員参加にしようとするものである。これは、議員は「教える側」という役割だけではなく、議員自身も受講者となる側面もあるとのアドバイスを受けたこともあり、全議員で臨む事業にしたいという思いである。
- ・議長：初の試みであり、試行錯誤しながら取り組むことを御理解いただきたい。時に変更や修正を加えながら当事業の実施に臨むことを、併せて御理解いただきたい。
- ・議長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：共通認識として決定することに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：決定する。以上で、協議事項「ウ」を終了する。

3 その他

- ・議長：「その他」で議員からないか？
- ・（なし）
- ・議長：他に議員からないか？
- ・（なし）
- ・議長：事務局からないか？
- ・（なし）
- ・議長：以上で会議を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----

記載のとおり報告する。

令和8年4月9日

芽室町議会議長 梶澤幸治